静岡市景況調査

< 2025年2月調査結果概要 >

2025年3月
静岡市経済局商工部
産業政策課

景気概況

静岡市内企業・事業所の現在（2025年1～3月）の景況判断をみると、B.S.I.は $\Delta 8$ と、前回調査（2024年10～12月： $+6$ ）から悪化し、「下降」判断となった。

業種別にみると、製造業（同： $\Delta 2 \rightarrow \Delta 9$ ）、非製造業（同： $+9 \rightarrow \Delta 7$ ）と、ともに「下降」判断となった。

来期（2025年4～6月）についても、B.S.I.は $\Delta 8$ と現在と同水準、来々期は $\Delta 4$ とやや改善するものの、「下降」判断が続く見通し。

自社の景況判断

前期と比較した経営環境等の見通し

売上高が「下降」判断となり、
原材料（仕入）価格上昇分を転嫁できず、経常利益のマイナス幅は拡大

前期（2023年10～12月期）と比較した経営環境等の見通し

経営環境等		B. S. I.			全体		
		全体	製造業	非製造業	増加・上昇	横ばい	減少・下降
2025年 1～3月期の	売上高	△ 1	△ 1	△ 1	26.9	45.1	28.0
	販売数量	△ 10	△ 7	△ 11	19.8	50.6	29.6
	受注額	△ 8	△ 9	△ 7	19.4	53.6	27.1
	設備投資	△ 6	△ 15	△ 1	13.2	68.0	18.8
	金融機関借入	△ 9	△ 3	△ 12	9.2	72.7	18.1
	経常利益	△ 11	△ 9	△ 12	19.0	51.0	30.0
2025年3月末の	販売(出荷)価格	+ 16	+ 15	+ 17	27.3	61.6	11.1
	原材料(仕入)価格	+ 53	+ 46	+ 57	58.1	36.8	5.1
	製品(商品)在庫	△ 2	+ 4	△ 5	8.5	81.0	10.5
	雇用者数	+ 4	+ 4	+ 4	14.7	74.7	10.6

主要な項目別 B. S. I の推移

本調査は、静岡市内における企業・事業所の景況感等の動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進するための基礎資料として活用することを目的とする。

調査対象：静岡市内に立地する企業・事業所 1,000 先

調査時期：2025年2月

調査方法：郵送およびWebによるアンケート調査

回答企業数：365 先（回答率：36.5%）

分析方法：B. S. I. による景況判断

注）B. S. I. (Business Survey Index) とは、企業経営者の景気見通しを判断する指数で、アンケート結果の「好転」と「悪化」の差を指数化したものである。プラスであれば、景気が上昇局面、マイナスであれば下降局面と判断している人が多いことを示す。全体が上昇とみれば B. S. I. は +100、全員が下降とみると B. S. I. は △100 になる。

経営上の問題点

「原材料（仕入）価格の上昇」、「諸経費（物流、光熱費等）の上昇」が深刻化

現在の経営上の問題点

現在の金融機関からの借入状況

小規模事業者を中心に一部の企業で資金調達に課題

現在の金融機関からの借入状況

融資を受けるにあたっての問題点